～～第７９６０回～～
三ツ峠山
～Ｈ２８．６．１９～
梅雨の予報、今朝はどんよりと曇った日和だが爽やかな空気である。静岡駅北口を出発。東静岡駅と清水 IC を経由して全員 16 名が乗車。途中で 2 度休憩をして河口湖大橋を渡り、御坂山地に沿う旧道に入り金ヶ窪登山口に到着。登山口周辺には関東一円の多種の車両がいっぱいだった。森林に囲まれた中で車から降りると、大型バスで来た 40 人ほどの五十柄グループに出会った。駐車車両に囲まれ狭い中で登山準備をしていると蒸し蒸しするほど湿度が高く雨が降るかと感じた。体操を済ませて出発。幅広い山道を登り始めると直ぐに汗が噴き出し 15 分ほどで給水し、更に 20 分ほどして休憩した。目的の花があるのかと思いながら山道を登っていると「カモメランがある！」という女性の声が聞こえ、当方も花を探し当ててカメラに撮った。森林や草が覆い被さるような山道を登り続け四季楽園に着き、少し休憩し三ツ峠山山頂には 10 分位で着いた。頂上から見る富士山は厚い雲で覆われ頭部が若干見える程度で視界は良くなかった。ここから御巣鷹山へ登る途中、山道の脇に鋼の籠に囲まれた中にアツモリソウ(敦盛草)を見つけた。以前に櫛形山の小屋で写真を見たが、実物を目前にしてその色彩と奇妙な形に感動しカメラに収めた。また山道沿いにアヤメも多く見られて、今日は良い時期に来たと思った。山道で他の登山客と度々出会いながら御巣鷹山山頂に着き昼食となった。食事が終わった頃に夕立の様な雨が降り始めたので急遽予定を変更して下山することとなった。合羽を着て下山を始めもと来た道を歩き登山口駐車場に着いた。雨も上がりクールダウンをしているとマイクロバスが迎えに来たので直ぐに乗り込み帰路に着いた。朝霧高原で休憩したがここからも富士山は見えなかった。富士宮道路の渋滞が気になったが無事静岡駅に帰り着いて解散した。下山で予定していた山道を踏破できなかったが参加者は皆満足したような雰囲気だった。
参加者；16 名（静岡葵 11、静岡東 1、静岡南 1、静岡西 3）
天気：くもり
地図：河口湖東部
コースタイム：静岡駅前 630＝御坂旧道＝金ヶ窪登山口 850-930…四季楽園 1050…三つ峠山 1100-10…御巣鷹山 1130-1200…四季楽園 1220…金ヶ窪登山口 1340＝御坂旧道＝静岡駅前 1540
記録：静岡葵支部　成城

カモメラン

鉄格子で保護されているアツモリソウ